

# いちごの安定多収と品質向上に!

## けい酸加里 プレミアム 34

けい酸と加里の  
相乗効果で  
**根が強く  
元気に育つ!**



調査: 栃木県那珂川町 2009年6月

**収量アップ!**  
**品質アップ!**  
**日持ちアップ!**



保証成分(%)				含有成分(%)	
＜溶性加里	可溶性けい酸	＜溶性苦土	＜溶性ほう素	石灰	鉄
20	34	4	0.1	7~12	2~5

供給 JAグループ

製造 開発肥料株式会社

<http://www.jpsik.com>



## けい酸加里のいちごへの効果

### ① 健全な作物体を作ります

いちごの葉身、根とも生育が良く、健全になります。  
特に育苗時に使用すると、花芽分化促進の効果があります。

### ② 収量、品質が向上します

収量の向上が期待できます。特に収穫初期に大きな効果が期待できます。  
また、育苗時と本圃両方に使用しますとより大きな効果が期待できます。  
果実の糖度、酸度、日持ち（水分保持）、果皮強度など、品質が向上します。



## けい酸加里の園芸作物に対する特長

### ① 成分は流亡せず、作物の生育にあわせて吸われる加里肥料です

徐々に溶けて長く効くので、根が丈夫になり、作物は健康に育ちます。  
加里が多く必要となる生育後半まで効果が持続します。

### ② ミネラルバランスを整え、作物の品質を高めます

加里の他、ケイ酸・苦土・ホウ素・石灰・鉄などのミネラルを含んでいます。  
加里は全量＜溶性なのでぜひたく吸収がなく、各成分がバランス良く吸収されるため収穫物の日持ちが良くなります。

### ③ 根の活力を高め、作物が健全に育ちます

けい酸加里を施用することで根の活力を高め、作物は健全に育ちます。  
それにより、病害に対する軽減効果も期待できます。

### ④ 環境と作物にやさしい肥料です

硫酸分や塩素分を含んでいないので土壌を荒らしません。  
多量に施しても肥やけせず、塩類集積や加里過剰を起さないため、施設栽培やマルチ栽培の加里としても最適です。



## けい酸加里のいちごへの使い方

施肥量のめやす	施肥方法
＜本圃＞ 40～80kg/10a (2～4袋)	<ul style="list-style-type: none"> <li>定植前の基肥、もしくは早い時期の追肥が有効です。</li> <li>土に良く混和して下さい。うねに沿って施用すれば更に利用効率が高まります。</li> <li>土壌診断結果にあわせて増減して下さい。</li> </ul>
＜育苗＞ 5g/株(ポット)	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉢上げ前に培土によく混和して下さい。</li> </ul>

※くわしい使い方については、お近くのJAまたは農業技術指導機関等にご相談下さい。